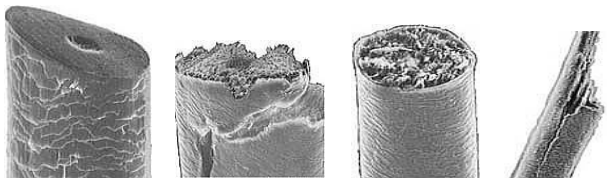


# Scissors' Anatomy

## 刃が髪の毛に与える影響力と関係

### MASTER SHARPENER KAZU SETO

RIGHT THINGS  
RIGHT WAY



私は、美容師という職人は単に髪形をデザインするだけでなく、個々のお客様の髪の健康を維持させる、言わば髪の毛のドクターであると思っています。それ故、直接髪の毛を切断するシザーの状態は、美容師のプロ意識の最も重要不可欠な要素だと確信しています。故に、見た目には切れている様でも、実際にクリーンカット出来ているか否かが重要な論点となります。私どもはクリーンカット出来る状態を維持するためのお手伝いをさせて頂く事を前提としてサービスを提供させて頂いています。お使いのシザーの性質(使用鉄の性質や刃の形状等)、状態(フレームの歪み具合や錆、他業者による形状破壊等)、そして個々の方々の使い方を考慮しつつ(ドライカット・スライドカット等)、無理の無いクリーンカットを目指して丁寧に仕上げます。シザーのメンテナンスと歯を磨く事はイメージとして似ていると言えます。歯の検診に行ってから一度も歯磨きをしない人は居ませんし、毎日丁寧に磨いても、次の検診はやはり必要です。どうせ検診に行くのだからと、手抜き磨き方を続けると、結果は自分に跳ね返ってきます。シザーの状態が悪くて泣くのは、使い勝手が悪くなってしまった美容師さんだけではありません。美容師さんの技術と知識を信頼して、お金を支払って髪を切りに来ているお客様です。お客様の「生きている」髪の毛を健康的な状態に保つために、定期的なメンテナンスを。

### The Precision of a Sharpening for Serious Scissors Users

Kazu Seto

kseto@sss-ks.com

www.SSS-KS.com

Cell: (310)-714-2589

Call / Text



鋏研師

Master of Arts in Sharpening

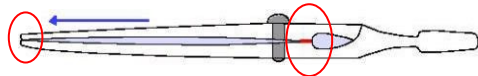


Master Sharpener Kazu Seto

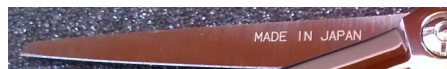


Right Blade

Left Blade



シザーのフレームは上の写真の様にわずかに湾曲(アーチ形状)しています。この二つのアーチが重なると図の様に、閉じた状態では2枚のフレームの間にわずかな隙間が出来ます。この時2枚のフレームの接点は、刃の先とネジの右側の触点(Pivot Point)の2点だけです。刃を大きく開くとネジで止まっている以外は接点は無く、また左右が逆向きに開きます。

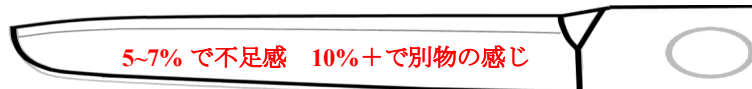


上の写真はシザーの内側を撮影したものです。一見平面に見えますが右の図の様に薄く裏隙されています。

右の図は刃先の断面です。

内面が上になっている状態です。

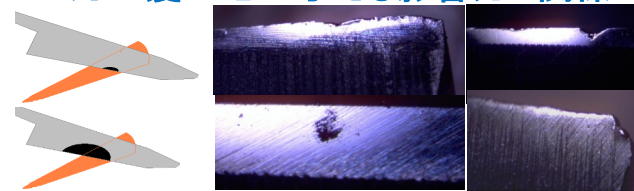
図の刃先部分に赤い線がありますが、この部分が反対側の刃と擦れて丸みを帯びた部分です。研ぎから数か月後の刃先の状態です。毛が逃げる、パクつく等はこういう状態になってしまっているからです。



5~7% で不足感 10%+で別物の感じ

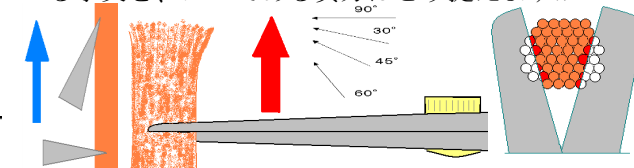
- \* お使いのシザーの使用期間は?
- \* 研ぎを何度されましたか?
- \* 何回傷の修理をされましたか?

シザーの刃幅が オリジナルから5%薄くなると、カットの感触がはっきりと変わったと感じるはずですが、更に薄くなると研いでもカットした感触が重く、また刃先に力が無いような感じがします。刃幅は切る力に直接影響している事を、包丁で例えると図の様です。果物ナイフで硬い物を切るのは難しいのと同じです。物理的な限界・制限がある事を理解して下さい。極力落として傷を作ったりフレームをわずかも歪めてしまわない様に。そして最小限の修理が出来る研ぎ師を選ぶ事が大切です。

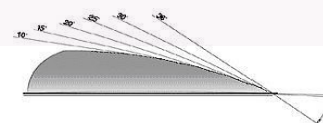


料理をする時、例えば1inのサイズの野菜を切るとします。包丁に野菜よりも小さい傷があったとして、気にせず切ったとしても、切った野菜の形に大きな変化は無いかも知れませんが、野菜よりも大きな傷が包丁に在ったらどうでしょう? 切る対象物をご家庭で使う個人の包丁で調理する食べ物のお話であれば、笑い話ですむかもしれませんが。ではこれらが、食物ではなく、髪の毛で、シザーに傷がある場合はどうでしょう? 毛のサイズは平均約0.08mmです。1mmの1/10のサイズの傷やフレームのズレで、毛を傷め引っ掛けてしまう事実を 皆さんはどれ程まで気にかけておられるでしょうか?

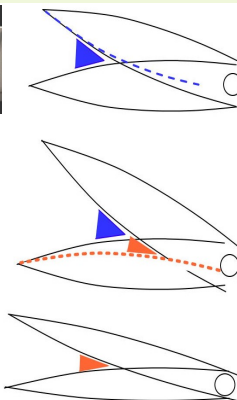
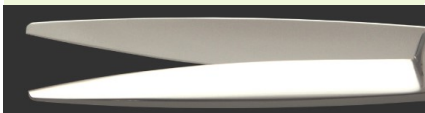
美容師を信用し、お金を払って髪を切りに来ているお客様の「生きている髪の毛」を、のこぎりの様なシザーでズタズタに切り刻んで枝毛を作っている事実を、プロである貴方はどう捉えますか?



スライドカットをする際に、毛の流れに入れる刃の角度で切れ方と刃が受ける影響も変わってきます。直角のアプローチよりも流れに沿った浅い角度が、毛にも刃のにも優しいアングルと言えます。そしてシザーはカミソリではありませんので、必ず少しでも閉じながら刃を走らせて下さい。一定の開いた角度で固定してスライドすると、構造上その部分だけ劣化が早くなります。また、スライド用のシザーを使い分ける事で、それぞれのシザーの状態を長持ちさせる事が出来ます。



## 刃の形状と用途

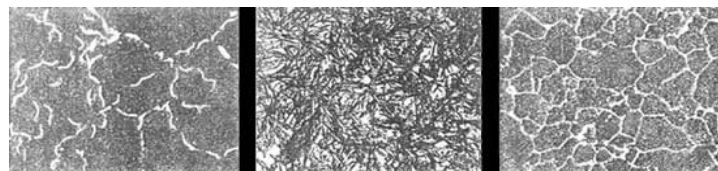


市場では様々なシザーを見る事が出来ます。長さ、刃の幅の違いやハンドルの形状等、数え切れない種類の中から自分に合った組み合わせのシザーを選ぶのは、時に困難です。選択する上で重要な点は、刃線のアーチ(カーブ率=R)です。

開いた際にそれぞれが大きく開く様なカーブで形成される刃はスライドカット、ポイントカットに適していますが、ブラントカットには適していません。カーブ形状がパネルの毛を刃先へ押し出してしまうからです。このように、シザーにはカットの種類、目的に合わせた形状を持つ物が多いので、ご自分のカットスタイルをしっかり見極め、目的にあった一本をお選び頂く事が、プラン通りのデザインをクリエイトする上でとても大切です。

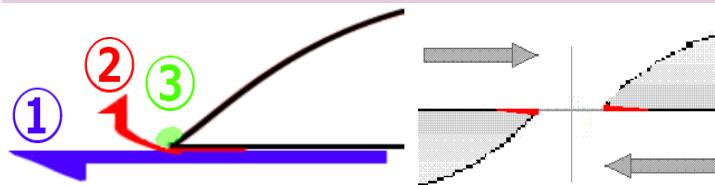
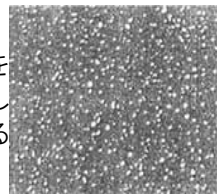


お使いのセニングの櫛先をご覧ください。近い形状はどれでしょうか？ 上図以外にもU溝、切込み溝があります。通常は溝が大きいと透く率が高く、カット時の感触も固く、重い感じがしますが、スク量が減ると、カット時の感触が感じられにくくなります。また、刃渡りに対して何本のピンが詰まっているかによってもスキ率は変わります。ピンの本数が少ないシザーは抜けが良く、詰まっているシザーは抜けが悪くなります。構造上ブレードやピンの内側に傷が付き易いので、見た目には良く切れていても、定期的なメンテナンスをカットシザーよりも多く必要とします。状態を常にチェックして頂く事をお勧めいたします。

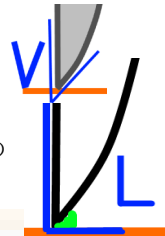


高価なシザーと安価な物と何が違うのでしょうか。一つは素材です。見た目には判断する事は専門家でも難しいですが、実際に素材による性能の違いは明白です。異物の混じったもの、粒子の粗い物、大きさの違う塊が多い物など、様々です。特に最近リサイクルされた鉄に新しい成分を混ぜる、粗悪な鉄を使用している様なシザーまで出回っています。

安価なシザーは購入しやすいですがお金を払ってサロンに来られる個々のお客様に対して、何を提供するための仕事を明確にされるならば、おのずと答えは出ると思います。



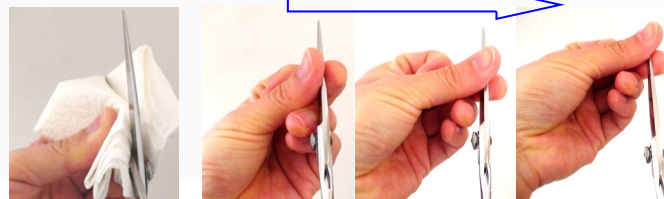
刃の内面が常に擦られる事で鉄の粒子が削り出されます。その粒子はキューティクル、水分、油分と混ざり、刃のもっとも重要な刃先部分に残り、時間と共に硬く固まってしまいます。刃物の刃角形状は『V』ですが、これにより刃先の形状が『L』へと変わってしまいます。違和感、切り難さ、噛み付き、滑らない等、大半の不具合の原因を作っています。枝毛作りの直接的な原因の一つです。研いだ後2週間~1か月で切れなく感じるのも、殆どこれが原因です。



### 自分で出来るメンテナンス

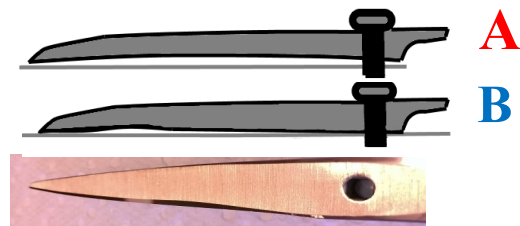
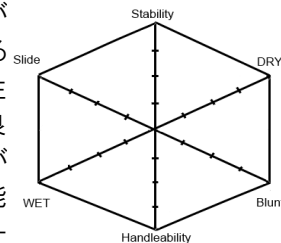
水分の無いペーパータオル・又はシザー用セーム皮等を**厚めに折りたたみ**、下図の様にブレードを挟み、少しだけ左又は右にひねりつつ、ゆっくりと刃先へと拭き取ります。ひねる事で、ペーパータオル越しに、親指の腹の部分が刃の先端部分に付着した「返り」を拭き取る事が可能になります。

鉄研師



## お使いのシザーの特性を知る

全てのシザーが同じように切れるのではありません。特性と性質を理解し、目的にあったシザーでカットされると、性能を最大限引き出す事が可能になります。現場では実に多くの方が、ブラント用のシザーでスライド系のカットを強行されておられます。またその逆で、スライド用のオールシザーで、「毛が逃げる」と悩み続けておられる方も多いです。シザーの特性や性質を知る事で、効率良く、精度の高いカットの仕上がりを実現・体験する事が可能になります。お手持ちのシザーをじっくり観察し、どういった特性があるのかを見極めて下さい。



フレームがアーチの形状をしている事は既に書きました。「A」の形状が正常ですが、落下等で変形しますと様々な不具合を引き起こします。図では大きさに描いていますが、誤差は±0.1mmです。上の写真の裏刃(下のライン)の太さが均一では無いですね。これは(B)の形状に近いです。

良く『1回しか落してない』、『良く落としちゃうんだよね』と聞きます。例えば、高速道路で事故を起こした車を、直して乗り続けたとしても、フレームの歪みが残っていると様々な違和感、不具合が生じるでしょう。交換可能な部品数の多い車は、不具合も、場合によっては直せるかもしれませんが、しかしシザーの場合フレームと軸のネジだけで切る用途を満たす為複合的な形状をしているので、わずかなズレや歪みで直ぐに切れなくなります。1回落とせば大事故を起こしたのと同じです。お使いのシザーは0.08mmの毛を切る為に作られた精密で高性能な機器です。大切にしましょう。